@日本国特許庁(JP)

①実用新案出顧公開

® 公開零用新零公報(U)

昭61-83374

@Int_Cl_1	識別配号	庁內整理番号	@公開	昭和61年(196	86)6月2日
H 94 N 1/40 B 41 J 3/10 3/20 3/54 29/90	1 0 1 1 0 9 1 1 4	E-7136-5C Z-7612-2C D-8004-2C C-8004-2C 8403-2C 6822-2C	報告記	龍水 未結束	(全3頁)
29/90		052-25	作 且 5	14× /1014	(<u>E</u> 0,47

②考案の名称 サーマルヘツド駆動装置

母実 顧 昭59-168943

❷出 覇 昭59(1984)11月7日

億考 案 者 村 山 宮 雄 森老名市本郷2274 富士ゼロウクス株式会社顔老名事業所 内

⑪出 W 人 富士ゼロックス株式会 東京都港区赤坂3丁目3番5号

愈代 琨 人 弁理士 山内 海雄

砂実用新客登録請求の範囲 1 ラインタイプ印字ヘッドと、この印字ヘッド

- により印字される記録紙を拠端する記録紙機法 機構と、教記印字へアドに与える印字へがス類 網子・クなよび前記記録紙販送機構に与える 同子の表は明古記録紙販送機構に与える 記録手段から執記両結開デークを読め近づ解解 手段とを含するものにおいて、前距両結開デー タを含む一連の翻解データが2種以上的印字へ ツドに適合するよう2種以上設けられ、これら の結解データのうち使用する印字へアドに適合 する一機の部様データがまでは手行から扱い。
- 2 印字パルス制御データは印字パルスの幅を内容とするデータから成ることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のサーマルヘッド叙動課費。

出されるよう指定する指定手段を設けたことを

特敵とするサーマルヘッド駆動委員。

3 指定手段は、記憶手段に格納された一連の制 御データのアドレス情報の一部を切り換えるデ イップスイッチから成ることを特徴とする実用 新製登録請求の範囲第1項もしくは第2項記載 のサーマルヘッド駆動装置。

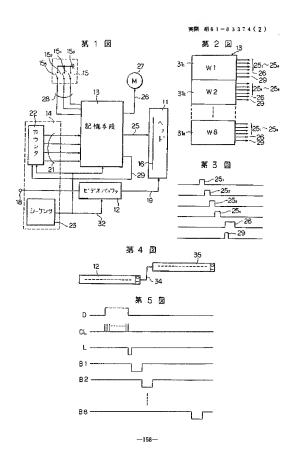
4 指定手段は、印字ヘッドの信号入力に使用する信号ケーブルのコネクタに内蔵されていることを特徴とする実用新窓登録請求の範囲第1項 記載のサーマルヘッド駆動装置。

図箇の簡単な説明

第1回は本考案のサーマルへツド駆動装置の要 施御に示すブロンク図、第2回はその記憶手段の より地域を売れ始2位、第1回は各部部ツーク の出力タイミングを示すタイミングチャート、第 4回と第6回はされぞれ別々の印字デッタを送っ ズを示す概念の、第5回と第1回はこれもの印字 パルス相関データの出力タイミングを示すタイミ ングチテート、第日回は本考案のサーマルペッド 駆動装置に使用する印字ペッドの実施術の斜視 図、第3回はそのコネクタの地線回である。

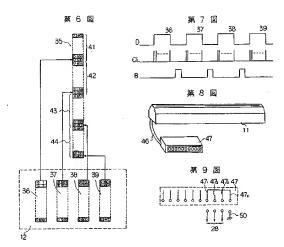
11……印字ヘッド、13……記憶手段、14 ……読出制御手段、15……指定手段、25…… 印字パルス制御デク、25……印字制作制御デ ータ、27……記録無限送機構。

٧ſ



1 of 2 6/12/2006 11:50 AM

実期 昭61-83374(3)



И